

墨田清掃工場リニューアル計画（素案） 説明会

場所：墨田清掃工場 2階 見学者説明室

日時：令和7年7月17日（木） 午後6時～7時30分

令和7年7月19日（土） 午後2時～3時30分



東京二十三区清掃一部事務組合

これから、墨田清掃工場リニューアル計画（素案）について、ご説明します。

説明内容

- 1 東京二十三区清掃一部事務組合について
- 2 現在の墨田清掃工場の概要について
- 3 墨田清掃工場リニューアル計画（素案）について
 - (1) 基本事項
 - (2) 全体計画
 - (3) 建築等の計画
 - (4) プラント計画
- 4 今後の予定について

2

本日の説明内容ですが、

- 1 東京二十三区清掃一部事務組合について
 - 2 現在の墨田清掃工場の概要について
 - 3 墨田清掃工場リニューアル計画（素案）について
 - 4 今後の予定について
- ご説明します。

1 東京二十三区清掃一部事務組合 について

3

はじめに、私ども東京二十三区清掃一部事務組合について、ご説明します。

1 東京二十三区清掃一部事務組合について



4

23区の清掃事業は、平成11年度までは、ごみの収集・運搬、中間処理、最終処分を全て東京都が行っていましたが、平成12年度に清掃事業は23区へ移管され、収集・運搬は各区で、ごみの焼却等の中間処理は23区が共同で行うこととなり、最終処分は23区から東京都へ委託することとなりました。

私ども東京二十三区清掃一部事務組合は、ごみの中間処理を共同で行うため、23区が設立した特別地方公共団体です。

以降の説明では、清掃一組とさせていただきます。

1 東京二十三区清掃一部事務組合について



5

こちらの図は、清掃一組が管理・運営する23区内の清掃工場等の施設の位置を図示したものです。図の青色20か所が清掃工場、緑色2か所が不燃ごみ、ピンク色1か所が粗大ごみの処理施設です。25～30年の耐用年数を迎えた工場は、順次建替えなどの施設整備を行います。

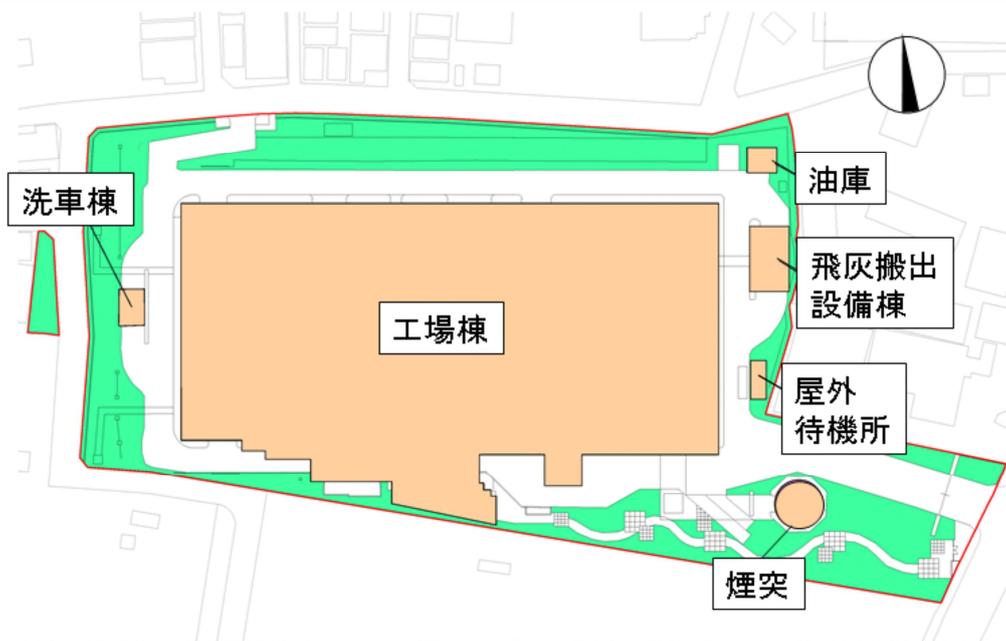
現在は、赤色の江戸川清掃工場、北清掃工場が建替工事中です。

2 現在の墨田清掃工場の概要 について

6

次に、現在の墨田清掃工場の概要についてご説明します。

2 現在の墨田清掃工場の概要について



7

こちらの図は、現在の墨田清掃工場の配置図です。

2 現在の墨田清掃工場の概要について

施 設 概 要	
敷地面積	約18,000㎡
工場棟	地上6階、地下3階
建物高さ	約31m
付属施設	洗車棟、油庫、 飛灰搬出設備棟、屋外待機所
煙突高さ	約150m
焼却能力・規模	600t/日(炉数：1炉)
焼却炉形式	全連続燃焼式火格子焼却炉（ストーカ炉）
発電設備	蒸気タービン発電機による発電
余熱利用	すみだスポーツ健康センターへ熱供給

8

次に、施設概要です。

敷地面積は約18,000㎡で、工場棟は地上6階、地下3階建て、高さは約31mです。煙突の高さは約150mです。

焼却能力・規模は、1日に600tのごみを燃やすことができる炉が1炉となっています。焼却炉形式は、全連続燃焼式火格子焼却炉（ストーカ炉）です。

ごみ焼却時に発生する熱エネルギーを利用して発電を行っており、つくられた電気は、清掃工場を稼働するために施設内で利用するとともに、余った電気は売却しています。また、工場南側にある「すみだスポーツ健康センター」に高温水を送り、熱エネルギーを有効活用しています。

3 墨田清掃工場リニューアル計画 (素案) について

9

次に、墨田清掃工場リニューアル計画の素案についてご説明します。

3 墨田清掃工場リニューアル計画（素案）について

- 「リニューアル工事」とは

既存工場の建築物を除く施設の設備・機器を原則として
全て更新する工事

- 主なメリット

工事期間の
短縮

工事費の抑制

省資源化

10

まず、リニューアル工事についてご説明します。

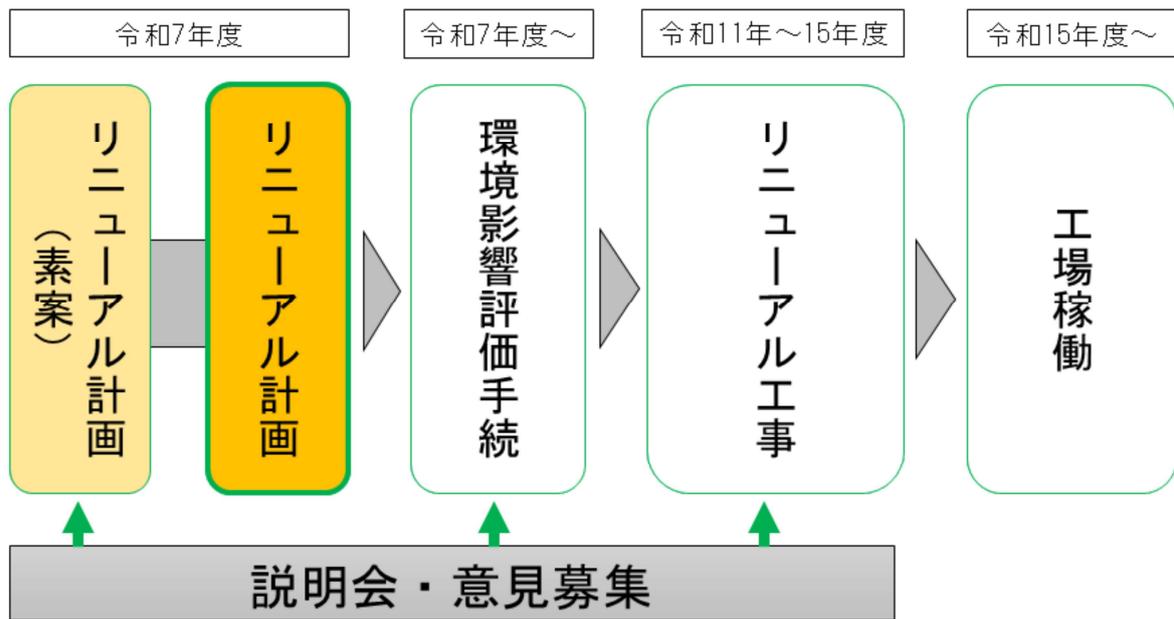
リニューアル工事とは、既存工場の建築物を除く施設の設備・機器を原則として全て更新する工事です。

主なメリットとしまして、1つ目が、工事期間の短縮です。建物の解体、建設を部分的な範囲でしか行わないため、建替工事と比べて工期が短く、工事車両・建設機械の使用を少なくすることができます。

2つ目が、工事費の抑制です。既存の建物を使用しますので、建物に係る解体工事費、建設工事費を抑えることができます。

3つ目が、省資源化です。1つ目と同様に建物の解体、建設を部分的な範囲でしか行わないため、コンクリートなどの建設資材の使用量、廃棄量が少なくなります。

3 墨田清掃工場リニューアル計画（素案）について



11

次に、リニューアル計画についてです。リニューアル計画とは、リニューアル工事の基本的な事項を定めた計画です。本日は、このリニューアル計画の素案について概要をご説明します。

ここで皆様からいただいたご意見を参考にリニューアル計画を策定します。

策定後は、リニューアル計画を基に環境影響評価手続を行い、その後、リニューアル工事を進めてまいります。

3 墨田清掃工場リニューアル計画（素案）について

- **リニューアル計画（素案）の構成**
 - （1）基本事項
 - （2）全体計画
 - （3）建築等の計画
 - （4）プラント計画

12

リニューアル計画（素案）は

- （1）基本事項
- （2）全体計画
- （3）建築等の計画
- （4）プラント計画

の4章構成となっています。

3 墨田清掃工場リニューアル計画（素案）について （1）基本事項

• 基本コンセプト

**歴史と環境が共存し、
区民に寄り添う清掃工場**

• 基本方針

- ① 区民の衛生環境を守る施設
- ② 伝統と最新性が融合した施設
- ③ ゼロカーボンを推進する施設
- ④ 親しみ深く開かれた施設

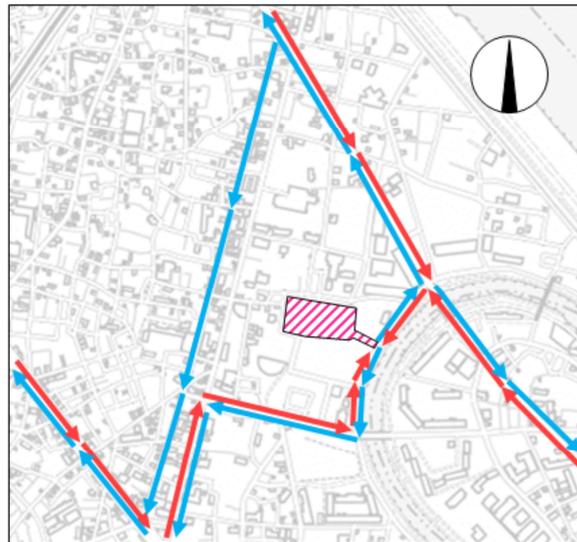
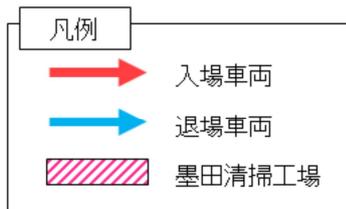
13

まず、（1）基本事項についてご説明します。

墨田区基本構想をはじめとした、墨田区の定める各計画や、当組合の経営理念である「区民の信頼に応える安全で安定した清掃工場等の効率的運営」を踏まえ、基本コンセプトとして、「歴史と環境が共存し、区民に寄り添う清掃工場」としました。そして、この基本コンセプトをもとに、4つの基本方針を定めました。

3 墨田清掃工場リニューアル計画（素案）について （2）全体計画

• ごみ収集車両の 主な走行ルート



国土地理院「地理院地図」から作成

14

続きまして、（2）全体計画についてです。

はじめに、ごみ収集車両の主な走行ルートについては、現状から変更はありません。

3 墨田清掃工場リニューアル計画（素案）について (2) 全体計画

• 環境保全

(1) 大気汚染防止（現工場）

項目	法規制値 (現工場)	自己規制値 (現工場)
ばいじん	0.08g/m ³ N	0.02g/m ³ N
硫黄酸化物	177m ³ N/日 (30ppm)	20ppm
窒素酸化物	12.8m ³ N/時 (84ppm)	60ppm
塩化水素	700mg/m ³ N (430ppm)	15ppm
水銀	50 μg/m ³ N	—
ダイオキシン類	1ng-TEQ/m ³ N	—

※硫黄酸化物、窒素酸化物の（ ）内の法規制値は濃度換算値です。

※水銀とダイオキシン類についてはしゅん工時の法規制値が適用されています。

15

続きまして、環境保全についてです。

まず、大気汚染防止について、こちらは現工場に適用されている法規制値と自己規制値です。

3 墨田清掃工場リニューアル計画（素案）について （2）全体計画

• 環境保全

（1）大気汚染防止（新工場）

項目	法規制値 （新工場）	排ガス条件 （新工場）
ばいじん	0.04g/m ³ N	0.01g/m ³ N
硫黄酸化物	153.8m ³ N/日（35ppm）	10ppm
窒素酸化物	10.8m ³ N/時（85ppm）	50ppm
塩化水素	700mg/m ³ N（430ppm）	10ppm
水銀	30 μg/m ³ N	—
ダイオキシン類	0.1ng-TEQ/m ³ N	—

※硫黄酸化物、窒素酸化物の（ ）内の法規制値は濃度換算値です。

※硫黄酸化物、窒素酸化物の法規制値は現段階の計画値です。

※排ガス条件（新工場）の水銀とダイオキシン類の値は現在の法規制値が適用となります。

16

リニューアル後は、新しい法規制値が適用されることとなります。
新工場では最新の技術により、現工場よりもさらに厳しい、清掃一組の最新の自己規制値を適用します。

3 墨田清掃工場リニューアル計画（素案）について （2）全体計画

- 環境保全
 - （2）水質汚濁防止
 - （3）悪臭防止
 - （4）騒音防止
 - （5）振動防止

17

そのほか、水質汚濁、悪臭、騒音及び振動防止について、関係法令を遵守し環境保全に努めます。

3 墨田清掃工場リニューアル計画（素案）について （2）全体計画

• 災害対策

（1）建物の補強

プラント設備荷重の変更等による補強が必要な部分に対して改修を行う。

（2）水害対策

電気室への浸水対策等を行う。

18

続きまして、災害対策です。発災後、できる限り速やかに清掃工場の機能を復旧させるために災害対策を行います。

1つ目は、建物の補強です。リニューアルによりプラント設備の位置や荷重が変更となる場所に対しては建物を補強します。

2つ目は、水害対策として、電気室への浸水対策等を行います。

3 墨田清掃工場リニューアル計画（素案）について (2) 全体計画

・ リニューアル工事期間

(1) 令和11年度から令和14年度まで

- ・ 工場棟（焼却設備等）、煙突の工事
- ・ 飛灰搬出設備棟の解体、油庫の解体及び建設
- ・ 試運転

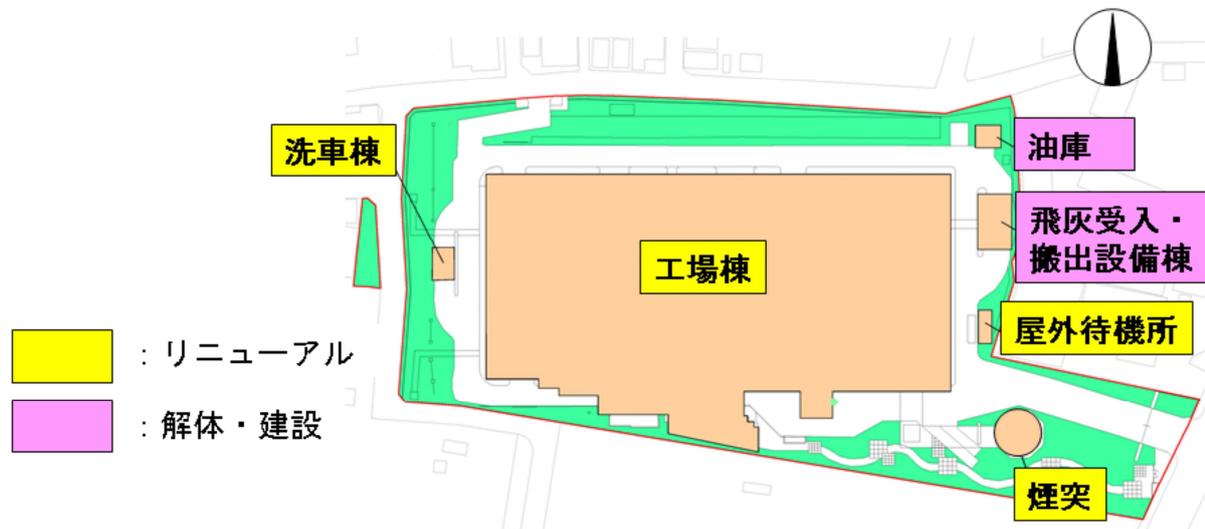
(2) 令和15年度まで

飛灰受入・搬出設備棟の建設

19

続きまして、リニューアル工事期間です。焼却設備等の工事期間は、令和11年度から令和14年度までです。令和14年度の途中からごみの搬入を開始し、試運転を行います。その後、令和15年度当初から工場の本格稼働を開始します。飛灰受入・搬出設備棟については、工場を稼働しながら、令和15年度まで工事を継続します。飛灰受入・搬出設備棟は、他の清掃工場の飛灰を薬剤処理の後、搬出するための施設です。

3 墨田清掃工場リニューアル計画（素案）について （3）建築等の計画



20

次に、（3）建築等の計画です。

黄色で示した工場棟、屋外待機所と洗車場の建物を再使用し、設備・機器を全て入れ替えます。

右下の煙突は、外から見えている鉄筋コンクリート造の外筒を再使用し、排ガスが通過する内筒を更新します。

再使用する建物、煙突については、必要に応じて補修等を行います。

飛灰搬出設備棟については、建物を解体し、跡地に飛灰受入・搬出設備棟を建設します。

3 墨田清掃工場リニューアル計画（素案）について (4) プラント計画

	新工場
焼却能力・規模	500t以上/日 (炉数：1炉)
焼却炉形式	全連続燃焼式火格子焼却炉 (ストーカ炉)
発電設備	蒸気タービン発電機による発電
余熱利用	すみだスポーツ健康センターへ熱供給
脱臭設備	脱臭器・エアカーテン

21

次に、(4) プラント計画です。

焼却炉規模は、工場棟を再使用することから制約があるため、日量500 tとし、現工場と同じく全連続燃焼式火格子焼却炉（ストーカ炉）が1炉となります。

発電設備は、現工場と同様に、蒸気タービン発電機により発電します。また、余熱利用として、すみだスポーツ健康センターへの熱供給を継続する計画です。

そのほか、周囲への臭気対策として現在と同様に脱臭設備とエアカーテンを設置します。

4 今後の予定について

22

ここまで、リニューアル計画の素案についてご説明しました。それでは、最後に今後の予定についてご説明します。

4 今後の予定について

『墨田清掃工場リニューアル計画（素案）』
に関するご意見を募集します。

【ご意見等受付期間】

令和7年7月24日（木）まで（必着）

<送付先及び問合せ先>

〒102-0072 千代田区飯田橋 三丁目5番1号

東京二十三区清掃一部事務組合 建設部 計画推進課

電話：03-6238-0912 FAX：03-6238-0930

メールフォーム：清掃一組ホームページ (<https://www.union.tokyo23-seisou.lg.jp/>)

※メールフォームは7月2日公開



24

墨田清掃工場リニューアル計画（素案）に関するご意見等は、清掃一組のホームページまたは郵送にて受付けております。
説明は以上となります。ご清聴ありがとうございました。